

1: 【ちょうどいいソフトM】健気な地雷系ドSヤンデレ幼馴染にマゾバレしたお兄ちゃんは「好き」
2: って言えるまで甘々のお耳舐め束縛されちゃうんだよ…?
3:
4: 【プロット】
5: ヒロインは幼少に結婚を約束したことを忘れられたと思い込んだ幼馴染。主人公のマゾバレ性癖
6: (他人にマゾだとバレることが好き、その上で煽り責められるのが好き)を知って、拘束して主人
7: 公好みの意地悪プレイで既成事実を作ろうとする。ヒロインは処女なのでお兄ちゃんのエロ漫画等
8: から得た知識しかなくプレイは拙かったりする健気さがある。色々とマゾプレイをしてくれるが、
9: 最後には主人公は約束を覚えていて相思相愛だったとわかりハッピーエンド。
10: 一言で言えばソフトヤンデレ作品。普段はちょっと主人公を好き過ぎるかな?くらいのデレだが、
11: 痴むとメンヘラになってしまう。原義のヤンデレは暴力的な一面を含むが、本作はソフトなので早
12: 口で自問自答して落ち込み自己解決してくれる。重すぎる愛ゆえに主人公の心へいま一歩踏み込め
13: ない雑魚メンタルさが可愛い。
14:
15: 【アウトライン】
16: トランク1 (10分)
17: //拘束、マゾバレ、言葉責めプレイ
18: あかねは、薬入りの手作りはんぱーぐでお兄ちゃんを拘束する。実は以前から部屋を漁られマゾバ
19: レ済であること、これから「心の底から好き」になるまでえっちな意地悪をしてあげる、などと言
20: 葉責めされる。
21:
22: トランク2 (10分)
23: //マゾ宣言強制、赤ちゃん言葉で授乳プレイ
24: あかねを好きになるまで責められたい、とマゾ宣言させられ、散々煽られながらの授乳プレイで赤
25: ちゃん扱いしてくれる。
26:
27: トランク3 (20分)
28: //はじめての耳舐めからの左右同時耳舐め、手コキプレイ
29: 通常の片側ずつの耳舐めの後、あらかじめ録音しておいた自分の音声を使って同時耳舐めをしてく
30: る。さらに手コキも加え責め立てる。お掃除フェラをチラつかされる。
31:
32: トランク4 (15分)
33: //お風呂で洗体＆喉奥お掃除フェラプレイ
34: 目隠しされたままお風呂場へ。おあずけされたお掃除フェラしてくれる。
35:
36: トランク5 (20分)
37: //はじめての恋人せっくす
38: あかねは強制的に子作りせっくすを試みるが、途中で主人公が結婚の約束を覚えていたことを知り、
39: 和解する。仕切り直して恋人せっくすをした後、あかねが互いに手錠をしてハッピーエンド。

40:

41:

42: **【記号等】**

43: () セリフのニュアンス等

44: // () 以外のト書き

45: SE SE指示 Start/End中はループで繰り返す

46: 向き：マイクから見た演者の位置（オモテ・ウラ）

47: 位置：マイクから見た演者の上下左右位置（右耳、左耳、中央）

48: 距離：マイクから見た演者の距離（密着、近い、普通、遠目）

49: ※ト書き込みで400文字1分で収録時間予測しています

50:

51:

52: **【補足説明】**

53: //声色について：本作では2種の声色を使い分けてください。通常時は高めの口りっぽいデレ

54: デレの甘え声と口調（声色：甘口リ と表記）で、怒りや悲しみなど感情が高ぶっている時は低音

55: ダウナーな病み気味の声と口調になります。（声色：ダウナー と表記）

56:

57: //セリフの書き分け：甘口リは語尾が弾んでいて「っ」多め。ゆっくり喋る時は「だよねえ

58: ？」など語尾伸ばしがち。ダウナーの語尾は冷静できっちりと言い切るが、自分のセリフ（思考）

59: で不安になり泣き出しそうになることもある。どちらも疑問形「？」多めなのは自信のなさのあら

60: われ。

61:

62: //一人称について：通常時（甘口リ）では「あかね」、ダウナー時は「私」です。一人称が変

63: わるのは、あかねは年齢差を理由に主人公から避けられたと思っていて、少しでも大人びて見せた

64: い健気さのあらわれ。

65:

66: //性格について：ヒロインはいわゆる二重人格者ではありません。感情が高ぶるとダウナーロ

67: 調になる癖があるだけの、ちょっと情緒不安定な普通の女の子です。どちらの口調の時も主人公の

68: ことを熱狂的に愛していて、同一人物として一貫した言動をします。

69:

70: //「・・・」（沈黙）と息を吸う音について：本作では主人公が拘束されている緊張感の高ま

71: りを演出するために、沈黙と吐息での芝居を大げさにセリフとして記述しています。台本にない箇

72: 所でアドリブを入れていただいてOKです。息を吐く音については、逆に緊張感を緩めてしまう

73: ため望ましくないシーンが多い作品となっています。またセリフ終わりで息を止めて緊迫させ、

74: 「いつ息を吐くんだ？」とドキドキさせる演出を時々入れています。

75:

76: トラック1 (10分)
77: //拘束、マゾバレ、言葉責めプレイ
78: //場所はヒロインの部屋。主人公は睡眠薬で眠らされ目を覚ますところからスタート。ベッド
79: あるいは椅子 (聞き手の没入感に配慮し明言しない) に手錠で拘束されている。
80:
81:
82: //SE 布ずれ (主人公の体をヒロインがゆすって起こそうとする音)
83:
84: //声色: 甘口リ
85: //向き: オモテ 位置: 中央 距離: 普通
86: //序盤はゆっくりめに
87:
88: お兄ちゃん・・・、お兄ちゃん・・・。
89: お兄ちゃん・・・、ねえ・・・、起きて・・・?
90:
91: //SE 布ずれ (主人公の体をヒロインが擦って起こそうとする音)
92:
93: あっ、起きたあつ！
94: もお～！
95: 目え、覚まさないかと思っちゃったよお！
96:
97: //SE 足音 (中央F.Iで近づく) 「タッ、タッ、タッ」
98:
99: //向き: オモテ 位置: 中央 距離: 近い
100:
101: すう・・・。 (マイクの距離感を感じさせるための息を吸う音)
102: んー?
103: お兄ちゃん、もしかしてまだおねむ? ねむねむなのお? (ねむねむ=眠いの幼児語。アクセント
104: は平坦だが、どちらかというと、む、に付く)
105:
106: んー・・・。
107: さっき、晩ごはんいっぱい食べたからかなあ?
108: そうそうっ、あかねの手作りはんぱーぐっ。 (心弾ませて)
109: 美味しい、美味しいってたくさん褒めてくれてえ・・・。
110: あかね、はんぱーぐ初めてだったからちゃんとできたか心配だったけど・・・。 (緩急をつけるた
111: め、最後をゆっくり余韻を残して)
112: たくさん食べてくれてすっごく嬉しかった！
113: ぜんぶ残さず食べてくれたもんねっ?
114:

115: そうだよ？ 思い出してきた？
116: あかねのママたちの旅行中、お兄ちゃんはあかねのお家にお留守番しに来てくれて・・・。
117: それでさっき、晩ごはんと一緒に食べたんだよ？
118: 今日は本当にありがとうね。
119: お兄ちゃんがお留守番引き受けてくれて、ホントに嬉しいんだあ・・・。
120:
121: ・・・あれ？
122: まだ頭ぼーっとしてる・・・？
123: もしかして、晩ごはんの量、少し多かった？（ここは息止めなくてもOK）
124:
125: ・・・・・・・すう。（わざと沈黙し焦らした末の、息を吸う音）
126:
127: ふふふっ・・・！
128: ・・・そおだよ？（全く悪びれず、無邪気に）
129: ようやく気付いてくれた？
130: さっきのはあ、ねむねむになっちゃうお薬入りのはんぱーぐっ！（息止め）
131: けど、もしかしたらあ・・・。
132: お兄ちゃんは、あかねの手作りはんぱーぐが美味しすぎてえ、幸せすぎてえ。
133: だから眠っちゃったのかなあ？
134: だとしたら、うれしーなあー・・・。
135: えへへっ。
136:
137: すう・・・・・・。（声色切り替え前の息を吸う音。F.O気味に）
138:
139: //SE 足音（中央から右へ）「タッ、タッ」
140: //声色：ダウナー・囁き声で
141: //向き：ウラ 位置：右 距離：密着（手で抑える）
142:
143: そう・・・、だよね？
144: 私の手料理が、美味しかったから、だよね・・・・？
145:
146: //ここから急に早口（あくまで低音のままで。ヒステリックにならないよう注意）
147: ・・・すう。
148: お兄ちゃんは・・・。
149: 私の手作りはんぱーぐが美味しいくて。
150: 嬉しくて嬉しいで嬉しい。
151: 幸せで幸せで幸せで幸せで。
152: だから眠っちゃったんだよね？
153: 私が騙してお薬飲ませたせいじゃないよね？

154: 初めての手料理で幸せになりすぎたから眠っちゃったんだよね？
155:
156: そうだよね・・・？（1セリフごとに迫るよう強めて）
157: そうだよね・・・？
158: そうだよ、ね・・・？（セリフ終わりで息を止め張り詰め）
159: ・・・・・・はあ。（前行で止めた息を吐く）
160: ・・・・・・。（長めの沈黙。かすかに呼吸音が入るくらいが良いです）
161: //編集指示：本作ではこういった沈黙の描写が多いです。なるべくカット編集せずに生の沈黙
162: を入れてください。長すぎる場合は適宜F.OしてOK
163:
164: ・・・ねえ。
165: そうだよって言ってよおっ・・・？！（急に我に返ったかのように、弱々しく、泣き出しそうに）
166:
167: //返事を強要された主人公は怖くなり手を動かす
168: //手錠SEで間ができるので、ここでの足音SEは省略
169:
170: //SE 手錠から逃れようとする音（小）「ガチャ・・・」
171:
172: //声色：甘口リ
173: //向き：オモテ 位置：中央 距離：近い
174:
175: あっ、それ？（急に明るいトーンに切り替えて）
176: てえじょおう、だよっ？（ゆっくりめに強調して）
177: ・・・うんっ！
178: だってせっかくお兄ちゃんと二人っきりで過ごすんだもん。
179: 手錠してえ、捕まえてえ、逃げられなくしてえ。
180: いーっぱい、イチャイチャしなきやっ！
181: ・・・でしょっ？
182:
183: //SE 手錠から逃れようとする音（中）「ガチャ、ガチャ・・・」
184:
185: あははっ。そんな簡単には取れないと思うよ？
186: その手錠、見覚えあるよねっ？
187: だってそれ、お兄ちゃんの手錠だもん。
188: あはっ・・・。
189: 最初はおもちゃかと思ったんだけど、ちゃんと鍵もあるし、結構丈夫そうで。
190: だから、お部屋から借りてきちゃった。
191: んー・・・、んふふっ。（次行につなげる小悪魔な笑み）
192: お兄ちゃんてば、どうしてこんなの持ってるのかなあ・・・？（からかうように）

193:
194: //SE 手錠から逃れようとする音（中）「ガチャ、ガチャ・・・」
195:
196: だから、外せないってば。
197: 鍵はこーこっ。ほらっ。
198:
199: //SE 金属音。手錠の鍵をテーブルに置く音。「コツ、コツ、コツ」
200:
201: それに、手錠だけじゃないよ？
202: あかね、もう全部知ってるんだよ？
203: お兄ちゃんはこういう変態ぽいのが好きな人・・・、なんだよねっ？
204:
205: えへへっ。そうだよ？
206: ある日、あかねはね？
207: 子供の頃みたいにお兄ちゃんのお部屋で探検ごっこしてたの。
208: うんっ！
209: だってあかねは、お兄ちゃんの全部が知りたいから。
210:
211: ・・・そしたらね？
212: お兄ちゃんのお部屋で見つけちゃったんだあ・・・。
213: えっちな本とか、えっちな漫画とか・・・、その手錠みたいなおもちゃとかあ。
214: とにかく人には見せられないようなものがいーっぱい隠してあってえ。
215: もちろん、パソコンの中身だってぜえーんぶ見ちゃったよ？
216: どれも宝物みたいに大事そうに隠してあって、あかね、思わず笑っちゃったあ～↑。（語尾上げ気
217: 味に馬鹿にした感じで）
218: でも前にい、学校の男子が話してるの聞いたことあるよ？
219: 男の子ってこういうの「お宝」って呼んで大事にしてるんでしょ？
220:
221: //SE 手錠から逃れようとする音（中）「ガチャ、ガチャ・・・」
222:
223: うんうん！（うれしそうに）
224: あかねに捕まっちゃって嬉しいんだよねっ？
225: だってお兄ちゃんの「お宝」にも、こうやって女の子に手錠されて、意地悪されるのだいすきな
226: 男の人、出てくるもんね？
227: ふふっ・・・。あかね詳しそう？
228: だってあかね、お兄ちゃんがいない時、何度もお部屋行ってお勉強してたからっ！
229:
230: //SE スマホをタップする音「トットット」（次セリフにこぼしてしばらく鳴らす。喋りながら
231: らスマホ操作してる）

232:

233: もしかして、あかねがこっそりお部屋に通ってたの気付いてた？

234: ・・・なワケないよねえ？

235: だったらそんな風に、顔真っ赤にして恥ずかしがったりしないもんねえ？

236:

237: あ、そうそう。

238: あかね、このシチュエーションをなんて呼ぶかもちやあんとお勉強してるよ？

239: ・・・・・・すう。（焦らしの間からの、次セリフのための息を吸う音）

240: まあー、ぞおー、ばあー、れつ、って、言うんでしょ？（「まぞばれ」だけイントネーションの高

241: 低を抑え気味に）

242:

243: //ここからねっとり気味に

244:

245: 女の子にいじめられるだけじゃなくってえ・・・。

246: マゾさんだってこと、はあっかり、しいっかり、女の子にバレたいんだよねえ？

247: それでマゾがバレちゃった女の子にい、恥ずかしいセリフ・・・。

248: きもーいとか、引くわあーとか・・・。

249: そういうのたあくさん言われて興奮しちゃう変態さん・・・、なんだよね？

250: それからそれからあ・・・。

251: えっちなイタズラも、女の子から好き勝手いーっぱい、いじわるうく、されちゃうんだよね・・・？

252:

253: //SE 手錠から逃れようとする音（小）「ガチャ・・・」

254:

255: //一転して早口でペースを上げていく感じ。声色は甘口のままなのでハッキリ聞き取りやす

256: <、しかし感情は不安で悲しげに。

257:

258: ・・・あれ？

259: もしかして見ちゃダメだった？ イヤだった？

260: ごめんね？ ごめんね・・・？

261: あかね、お兄ちゃん好みの女の子になりたくてっ・・・！

262: お兄ちゃんがして欲しいこと、なんでもぜんぶしたげたくてっ・・・！

263:

264: //「たげる」はこのヒロインの癖です。厳密には「てえあげ」部分を素早く。ダウナー時は大

265: 人ぶりたいので「してあげる」と正しく発音します

266:

267: でも安心して？

268: お兄ちゃんが変態マゾさんだってこと、誰にもバラしてないよ？

269: だってそんな人にお留守番頼めるわけないもん。

270: むしろ、私からママたちにお願いしたんだよ？

271: 旅行行くなら、お隣のお兄ちゃんにお留守番頼んでって欲しいなあって。
272: そしたら今夜、ホントにお兄ちゃんがあかねのお家に来てくれて・・・。
273: はあ・・・、夢みたい・・・。
274:
275: だって最近は・・・、ううん。もうずっと前から。
276: お兄ちゃんてば、全然お家に来てくれなくなっとでしょ？
277: 正直、あかねのこと、避けてたでしょ？
278: 子供の頃は、あんなに毎日遊んでたのに・・・。
279: でも・・・、それはあかねが悪いんだよね？
280: ・・・あかねが可愛くないから。
281: あかねがマゾなお兄ちゃん好みの、えっちな意地悪してくれる女の子じゃないからだよね？
282: ・・・だからね？
283: あかね、お兄ちゃんの性癖をたくさんお勉強して、いっしょけんめい練習もしたんだよ？
284:
285: //SE 足音（中央から左へ）通常の2倍程度遅くゆっくりと鳴らす
286: //声色：ダウナー・囁き声で
287: //向き：ウラ 位置：左 距離：密着
288:
289: //SE 金属音。手錠の鍵をテーブルに置く音。「コツ、コツ」
290:
291: ふふふふ。うふふふふっ・・・！（鍵を見せつけながら煽るように）
292: それでこうして・・・、ついにお兄ちゃんを捕まえちゃったあ。
293: お兄ちゃんのされたかったえっちなこと、なんでもぜんぶしてあげるからね？
294: //ここはダウナーで大人ぶってるので「してあげる」
295:
296: //SE 手錠から逃れようとする音（小）「ガチャ・・・」
297:
298: //主人公に「何を？」と遮られての驚きの「えっ？」なので間は詰め気味に
299:
300: えっ？
301: ・・・何をって、わかってるでしょ？
302: あっ、そうか、これは・・・。
303: お兄ちゃんはもう一度言って欲しいんだよね？
304: うんうん。私、わかるよ。
305: だってお兄ちゃんは私に、まあ、ぞお、ばあ、れっ、してるんだよ・・・？
306: そうだよね・・・？
307: お兄ちゃんはこういう風に・・・。
308: 女の子に手錠されて、自由を奪われて、いじめられるのがだいすきな・・・。
309: まあ～、ぞっ、・・・だもんね？

310: ・・・だよね、お兄ちゃん？
311: だから、今から私がぜえーんぶ叶えてあげるんだよ？
312: お兄ちゃんが一人で妄想してたこと・・・。
313: ぜえーんぶ・・・。
314:
315: ・・・そう。
316: お兄ちゃんが私を、「心の底から好き」って言えるようになるまで、ずっと、えっちで気持ちいい
317: いことをし続けてあげる・・・。（「心の底から好き」を強調して）
318: 私にマゾバレしちゃったお兄ちゃんは・・・。
319: どれだけ嫌がってもえっちな意地悪やめてもらえない。
320: これからは私なじゅ生きていけない、情けなさいマゾお兄ちゃんに変えられちゃう。
321: そうやって、お兄ちゃんは私を「心の底から好き」になっちゃうんだよ・・・？
322:
323: //SE 手錠から逃れようとする音（中）「ガチャガチャガチャ」
324: //声色：甘口リ
325: //向き：オモテ 位置：中央 距離：近い
326:
327: ああ、もう～！ そんなに喜んじゃって。
328:
329: かー（→）わー（↑）いー（↑）いー（↓）
330: //矢印がトーンの上下イメージ。ヒロインの口癖。あざとくわざとらしく
331:
332: //拘束がうまくいった成功を噛みしめ、自分に言い聞かせるように。最初はしみじみと、後半
333: はウッキウキなのを隠せないように。作品タイトルに被せてるのでサンプル等に使う可能性大です。
334:
335: ・・・はあ。（恍惚のため息）
336: 朝になるまでまだ何時間もあるし・・・。
337: ママたちが帰ってくるのはもっと後で、邪魔も入らないし・・・。
338: だって、あかねがお兄ちゃんを捕まえたんだもん・・・。
339: マゾバレしたお兄ちゃんは、あかねを「心の底から好き」って言えるまで帰してもらえないんだよ
340: ・・・？
341:
342: ・・・すう。
343: だから、今夜はいーっぱい、えっちな意地悪したげるねっ？
344: おにーいちゃんっ！
345:
346:
347: Track01 おわり
348: 約5100字 約13分